

ねこ 猫との

しあわせな暮らしのために



マナーを守って



いまですか？



さいきん 最近こんな苦情や近所のトラブルが増えています



庭が荒らされる



猫が増える



餌を外で与えている為
たくさん集まってくる

猫は室内で飼育するようにしましょう

猫を飼うにはマナーを守って飼う事が大切です。
猫の安全や健康のためには『室内飼い』が一番です。

室内飼いのポイント

高低差のある環境で
身を隠したり
落ち着ける場所
をつくる

トイレは静かで
落ち着ける
場所にする



外が眺められるように
窓の近くに
猫のスペース
をつくる

爪をとげる
ものを
置いておく

しっかりと遊び
エネルギーを
発散させる



室内飼いのメリット

- 事故や病気の予防ができる
- 行方不明になる心配がない
- ご近所や他人に迷惑をかける心配がない

やむを得ず外で飼っている場合に気をつけること

外に出ている以上、他人に迷惑をかけているかもしれません。外で飼い慣れた猫をいきなり室内飼いにすることは難しいことです。室内で飼えるように環境を整えて徐々に慣らしていきましょう。また、猫は繁殖力が強いので、適切に管理しないと外で野良猫等と繁殖してどんどん増えてしまうので、不妊去勢手術をしましょう。

不妊・去勢手術の重要性

猫は1年に2〜3回も出産することがあります。生まれた子猫の新しい家族を見つけることは大変難しいことです。繁殖を望まないのでしたら、不妊去勢手術を行いましょう。不妊去勢手術は繁殖を制限するだけでなく、病気の予防にもつながります。また、発情期のストレス等がなくなり室内飼育がしやすくなります。



メスの場合



望まない妊娠を防ぐことができ、子宮や卵巣、乳腺等の病気の予防ができます。



発情期に伴う鳴き声が解消され、子猫の時期の幼い性格が維持できます。



オスの場合



前立腺、精巣等の病気を防ぐことができます。オス同士の喧嘩が減り、病気に感染する可能性が低くなります。



発情期に伴う鳴き声が解消され、尿によるマーキングを防止でき、攻撃性が低下し性格が穏やかになります。

飼い主が誰かわかるものを付けましょう。

飼い主の連絡先が記入してある首輪や迷子札を日頃から付けておくことは、飼い猫であることや誰が飼い主なのかを証明できるため、迷子や交通事故の際の速やかな連絡に役立ちます。また、首輪等は外れることがあるので、マイクロチップも装着すればさらに安心です。



いなくなったら... 何かアクシデントに遭った可能性が考えられます。実際保健所に保護される猫は、かなりの重症であることがほとんどです。いなくなったらすぐに捜し始めると同時に保健所に連絡してください。

愛護動物の虐待、遺棄は犯罪です!

愛護動物を虐待したり、遺棄する(捨てる)ことは犯罪です。違反すると、懲役や罰金に処されます。

みだりに殺したり傷つけた者



5年以下の懲役 又は 500万円以下の罰金

虐待した者



1年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金

遺棄した者



1年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金

捨てられた動物たちがどうなるか知っていますか?

「きっとどこかで生きている」「心やさしい人が拾ってくれる」と思いませんか? 決してそうではありません。食べ物がない、他の動物に襲われる、交通事故に遭う等ほとんどは死んでしまいます。一度飼い始めた動物は終生飼養が原則です。